浜長保険センター安全だより

令和7年7月28日 浜長保険センター第 102号 電 話 079-246-2561 FAX 079-246-2571



7月は、七夕、海の日、土用の丑の日に続き夏休み、海開きなどイベント が様々。7月の和暦は、文月(ふみづき)、その由来は、七夕の夜に書物を閉 いて書の上達を祈る風習があったことから「文披月(ふみひらきづき)」と呼 ばれ、それが変化したという説が有力だそうです。例年にない猛暑続きで、 日々、熱中症警戒アラートが発表されています。水分と塩分の補給、日傘を 活用するなど直射日光を避け、体調を崩されませんようご自愛ください。



この時期は、日中の暑さを避けて朝夕に活動する高齢者、夏休みに屋外で活動するこども の増加など夏特有の交通環境になります。この機会に理解しているようでハッキリしてい ない身近な交通ルールについて説明したいと思います。ご安全に!

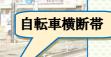
- 横断歩道は、歩行者が安全に横断するためにあると思うが、自転車に乗って横断歩道を通行している が、横断歩道を自転車に乗ったまま通行しても良いのか?
- 答 横断歩道は、歩行者の横断のための場所であり、横断歩道上を通行する歩行者は、相当強力な保護 を受けます。自転車は、道路を横断しようとする場合、付近に自転車横断帯があるときは、自転車横断帯 によって道路を横断しなければなりません。(道交法第67条の6、第67条の7)

付近に自転車横断帯がなく、横断歩道がある場合には、自転車に乗って横断歩道により道路を横断す ることができます。ただし、横断中の歩行者がいて歩行者の通行を妨げるおそれがあるときは、自転車か ら降り自転車を押して横断しなければなりません。

手柄交番 前交差点



飾磨署前 交差点



自転車は、人の形の信号機がない場合は、対面する青信号に従うことになります。

歩行者信号に「歩行者・自転車専用」表示がある場合、歩行者用信号に従うことになります。平成 19 年 道路交通法施行令の改正により、普通自転車が横断歩道により道路を横断する際、従う信号機は人の形 の記号をした灯火となったため、普通自転車と歩行者が従う信号は、同じになりました。

道路交通法施行令第2条(人の形の記号の青色信号)

- 1 歩行者は、進行することができる。
- 2 普通自転車は、横断歩道において直進をし、又は左折することができる。

と定めています。 普通自転車とは、車体の大きさ:長さ 190cm 以下、幅 60cm 以下であり、 側車(補助輪 を除く)を付けていないこと、運転者席以外の乗車装置(幼児用座席を除く)を備えていないこと。

問 横断歩道を自転車に乗って通行しているとき、自動車は停止しなければ、違反になるのか?

答 歩行者が横断歩道を横断し、又は横断しようとするときは、横断歩道の直前で一時停止し、かつ、その通 行を妨げてはいけません。一時停止しなければ横断歩行者妨害違反になります。

自転車の場合は、自転車横断帯を自転車に乗って通行しているとき、一時停止し、かつ、その通行を妨 げてはいけません。一時停止しなければ、歩行者と同様、横断自転車妨害違反になります。 しかし、自転 車横断帯がなく、横断歩道を自転車に乗って通行しているときは、停止義務はありませんので違反に該当し ません。しかし、この場合、目前を通行する自転車があるときは、当然、減速・徐行又は停止して事故を回 避する義務があります。交通ルール上、停止義務がないからと言って、そのまま走行してはいけません。

